

第44回名張市地域公共交通会議

次 第

日時 令和6年12月23日（月）

16時15分～16時45分

場所 名張市役所 1階 大会議室

出席者：（敬称略）

（1）委員

堀越 光春 （市民公募）
澤田 恭子 （市民公募）
古谷 久人 （地域づくり代表者会議副会長）
中平 恭之 （近畿大学工業高等専門学校総合システム工学科教授）
平岡 祐一 （三重交通株式会社伊賀営業所所長）
山根 秀生 （名張市身体障害者互助会事務局長）
北森 匠 （【代理出席】株式会社キタモリ）
橋本 智幸 （株式会社メイハン取締役部長）
前田 敦志 （一般社団法人三重県タクシー協会伊賀支部支部長）
豊永 育子 （公益社団法人三重県バス協会）
尾上 義文 （三重交通労働組合伊賀支部支部長）
田畠 賢一 （名張警察署交通課交通課長）
小島 光洋 （国土交通省中部運輸局三重運輸支局首席運輸企画専門官）
山本 聖 （【代理出席】三重県地域連携・交通部交通政策課係長）
伊集院 時仁（名張市都市整備部部長）
野口 泰弘（名張市地域環境部部長）

（2）オブザーバー

小倉 宏基（三重交通株式会社伊賀営業所総務係長兼営業係長）

（3）事務局

都市整備部 都市計画室 3名

会議の公開・非公開：公開

傍聴人：なし

1. あいさつ

2. 協議案件

(事務局より資料に基づいて説明)

(1) 錦生コミュニティバス「ほっとバス錦」の停留所位置変更について

【資料1－1、1－2】

会長：今回利便性があがるので、他のバス停も同じように検討してほしい。待合スペースがあれば、そういったものの設置も望ましい。

(2) 東豊地域コミュニティバス（山添村）の有効期間の更新について

【資料2】

会長：名張市民には使いにくいものであるが、近隣地域との連携というも考えられるので、また検討いただきたい。ただ、延長が伸びるとデメリットも多いので、慎重に検討が必要。

3. 報告案件

(事務局より資料に基づいて説明)

(1) 美旗地域コミュニティバス「はたっこ号」の停留所名の変更について

【報告資料1】

質疑なし

(2) 緑が丘コミュニティバス「みどり号」の運賃免除対象者の拡大について

【報告資料2－1、2－2】

会長：みどり号を使った通学はあるのか。

⇒現状はない。保護者の責任で選択してもらえたとこと。利用促進ということで今回免除対象拡大とした。

会長：雨の日とか利用できるのはメリット。タクシー利用も考えても良い。

(3) 令和6年度第2回名張市地域公共交通会議運賃協議部会の委員の指名について

【報告資料3】

質疑なし

4. その他